

生きる

地域とともにある学校へ！
～地域の皆様の支えに感謝～



二年生 福祉体験学習

3年生を対象に、福祉体験学習を実施しました。今回の学習では、社会福祉協議会の方やサポーターの方を講師としてお迎えし、車いす体験、高齢者疑似体験、講話を行いました。子どもたちは、体験を通して、段差や坂道での移動の難しさや、視野や身体の動きが制限されることによる不便さなどを実感し、相手の立場に立って考えることの大切さを学びました。講話では、福祉・介護の仕事には、専門的な知識・技術だけでなく「相手と向き合い」「その人らしい生活を支える姿勢」が何よりも大切であることを学びました。

今回の学習を通じて、子どもたちは、相手の立場に立って考え、思いやりを育むとともに、自分らしい将来の生き方や働き方についても考える貴重な機会となりました。今後も地域と連携しながら、学校教育目標「自分と他者を大切にし、自分らしく全力で生きる生徒の育成を目指していきます。ご協力いただいた社会福祉協議会の方々、サポーターの方々には、より感謝申し上げます。



二年生 職場体験学習

7月1日から3日間、2年生が菊池市内14事業所の皆様の協力のもと、職場体験学習を実施しました。

体験に臨む前には①貴重な体験をさせていただくことへの感謝の気持ちを伝える②学校のルールを守り、節度ある行動を③水中の代表として来年度の2年生へふい伝承をつなぐ④時間・挨拶・返事など社会人としてのあたり前を大切に⑤この4点を2年部職員でしっかりと指導し、事業所へ送りだしました。

最初は緊張した表情だった子どもたちも、事業所の皆様の丁寧な指導をいただく中で、次第に自ら進んで行動したり、責任をもって仕事に取り組む姿が見られるようになりました。学校では学べない貴重な経験ができた3日間となりました。

今回の職場体験学習は、多くの地域の皆さまのご理解とご協力のおかげで実現できた教育活動です。お忙しい中、子どもたち一人ひとりに寄り添い、温かく指導くださった14の事業所の皆様に、心より感謝申し上げます。

地域には、子どもたちの成長を願い、温かく見守り育ててくださる方がたくさんいらっしゃいます。今回の体験を通して、子どもたちは「地域に支えられて自分たちは成長している」ということを実感することができました。

菊池北中学校は、これからも地域の皆様とのつながりを大切にし、「地域とともにある学校」として、子どもたちの豊かな学びを推進していきたいと考えています。

(※今回の2年生3年生の学習の様子は、ホームページに掲載しています)

